

日本製紙グループ
統合報告書 2019

2019年3月期

Shaping the Future with Trees

企業グループ理念

MISSION

日本製紙グループは世界の人々の豊かな暮らしと文化の発展に貢献します

VISION

以下の要件を満たす、社会から永続的に必要とされる企業グループ

1. 事業活動を通じて持続可能な社会の構築に寄与する
2. お客様のニーズに的確に応える
3. 社員が誇りを持って明るく仕事に取り組む
4. 安定して利益を生み出し社会に還元する

VALUE

Challenge, Fairness, Teamwork

SLOGAN

木とともに未来を拓く



豊かな暮らしと文化の発展に貢献

日本製紙グループは、「木とともに未来を拓く」とのスローガンのもと、再生可能な資源である「木」から多彩な素材を生み出し、紙・板紙をはじめ、多岐にわたる事業を展開しています。



編集方針

日本製紙グループでは、2018年度まで「アニュアルレポート」と「CSR報告書」を個別に発行していましたが、2019年度からこれらを統合し、財務情報と非財務情報を体系的にまとめた「統合報告書」として発行します。本報告書では、当社グループのビジネスモデルや強みを明らかにするとともに、中長期的な成長戦略および経営基盤強化への取り組みをお示しすることで、株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆さまに当社グループが今後どのように持続的成長を実現していくのかをご理解いただけるよう努めています。

目次

04 ビジネスモデル

- 4 木とともに未来を拓く日本製紙グループ
- 6 木質資源の特性
- 8 木を余すところなく活用する技術、ノウハウ
- 10 日本製紙グループが提供する価値

12 日本製紙グループの概要

- 12 日本製紙グループ at a Glance
- 14 財務・非財務ハイライト

16 会長メッセージ

18 社長メッセージ

24 事業概況

- 24 紙事業
- 26 板紙事業
- 28 パッケージ事業
- 30 家庭紙・ヘルスケア事業
- 32 ケミカル事業
- 34 エネルギー事業
- 36 木材・建材・土木建設関連事業
- 37 その他事業

社外からの評価 (採用された主なESG指数など)



見直しに関する注意事項
本報告書に記載されている日本製紙株式会社および日本製紙グループ各社の計画、予想、戦略、確信に関する記述は、過去の事実を除き、日本製紙株式会社および日本製紙グループ各社の経営者が現在入手可能な情報に基づいて判断した将来の業績に関する見直しです。したがって、これらの業績見直しに全面的に依拠して投資判断されることは控えるようお願いいたします。実際の業績はさまざまな要因の変化により、これらの業績見直しとは大きく異なる場合があることをご承知ください。

発行: 日本製紙株式会社
<https://www.nipponpapergroup.com/>
©Nippon Paper Industries Co., Ltd. 2019
本報告書は、法律の定めのある場合または権利者の承諾のある場合を除き、いかなる方法においても複製・複写することはできません。

38 成長を支える基盤

- 38 日本製紙グループとSDGs
- 40 研究開発
- 42 特集: 紙の領域拡大に向けた取り組み
- 44 日本製紙グループのCSRにおける重要課題 (マテリアリティ)
- 45 コーポレートガバナンス
- 52 リスクマネジメント
- 53 コンプライアンス
- 54 取締役および監査役
- 56 調達
- 60 環境
- 66 お客さまの信頼
- 68 人権への配慮
- 69 人材
- 71 労働安全衛生
- 72 地域・社会との共生

73 財務情報

- 74 6カ年財務サマリー
- 76 財務の概況
- 78 事業等のリスク
- 80 連結財務諸表

88 企業情報

- 88 連結子会社・持分法適用関連会社
- 90 国内ネットワーク
- 92 海外ネットワーク
- 94 会社概要/株式情報